

## 論文概略

論文タイトル	The effect of a shock-absorbing pylon on the gait of persons with unilateral transtibial amputation	
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development	
巻号項	Volume 40 Number 2 Page 109 - 124	
出版年	2003 年	
支援機器	Endolite Telescopic-Torsion(TT) Pylon	
分類(ISO9999)	06：義肢装具	
試験相	第2 相試験	
研究仮説 (目的) の概要	衝撃吸収パイロンを装着して歩くと従来のパイロンよりも衝撃が抑えられ、より快適に歩くことができる	
研究デザイン	群内比較 (逐次対象)	
障害・疾患	切断	
対象者・数	障害者 10 人	
主要アウトカム	垂直床反力	
副次アウトカム 1	使用感に関するアンケート	
副次アウトカム 2	歩行速度	
副次アウトカム 3		
副次アウトカム 4		
副次アウトカム 5		
統計学的検定	有	
結果の概要	TT パイロンにより衝撃力は吸収されるが、それによる歩行速度の影響は他因子も関わってくる	
論文整理番号	96	※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」

支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター